



## 大屋 了三 (おおや りょうぞう)

IHG・ANA・ホテルズグループジャパン  
最高執行責任者 (COO)

1976年4月、全日空エンタプライズ(株)入社。すぐに、ホテルマンとしての頭角を現し、1981年7月から3年間にわたり、ハワイの主要系列ホテルへ出向しマネジメント業務に従事。

1984年に帰国後、引続き海外事業部でその手腕を発揮し、ANA グループ万座ビーチホテル&リゾートでの総支配人としての経験や、大規模な改修プロジェクトやマーケティング施策を統括した実績を含め、17年にわたりシニアマネジメントのポジションでホテル運営業務に従事。

2002年6月、ANA ホテルズ&リゾーツ設立以降も引き続き同分野でリーダーシップを発揮し、2004年4月から2年間、同社の旗艦ホテルである東京全日空ホテルの取締役総支配人として業務に従事。在任期間中、大規模なホテル改修プロジェクトを指揮し、客室の大規模なアップグレード等を実施。また、数々の革新的な販促イベントを先導した。その後、2006年7月、ANA ホテルズ&リゾーツの取締役に就任。

2006年12月、IHGとANAの業務提携によるジョイントベンチャー会社設立において、現職であるIHG・ANA・ホテルズグループジャパンの最高執行責任者(COO)に就任した。

早稲田大学政治経済学部卒。